



Doc.No: NR010130-06

2001年1月30日

高生産性と省スペースを追求した プロ用カラースキャナ「Sunpillar」を発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社:京都市上京区/社長:石田 明)は、縦型ドラム方式を採用し、オートドラムチェンジャーを備えた、高生産全自動のプロ用カラースキャナ「Sunpillar8200(サンピラー*)」を2001年2月7日から販売開始します。なお、このスキャナは、2月7日から開催される印刷関連機材の展示会「PAGE2001」に出品し、実演を行います。

高い品質、高い生産性で定評のある当社のプロ用カラードラムスキャナの商品群に新たにラインアップした「Sunpillar8200」は、フォトマルチプライヤを採用しており、最高解像度11,000dpi、濃度レンジ3.9D、最大濃度値4.2Dというハイスペックを実現しました。また、縦型ドラム方式を採用し、1,800rpmでスキャン可能のため1時間で6×6cmのカラーポジ原稿が200%で30点入力できます。

さらに大量の原稿を完全自動で入力できるように、最大で4本のドラムが全自動で交換できるオートドラムチェンジャー機能のオプションと、「Sunpillar8200」にこのオートドラムチェンジャー・オプションを搭載したモデル「Sunpillar8400」は、2001年6月発売予定です。

* Sunpillar:サンピラーは太陽柱の意味。

<販売価格>

「Sunpillar8200」1,420万円(消費税別)

< 年間販売予定台数 > 30台

< 販売開始日 > 2001年2月7日



Sunpillar8200 この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウン ロードできます。 (http://www.screen.co.jp/press/photo.html)



仕様

型式名 : SG-8200

OS環境 : WindowsNT4.0

原稿の種類:透過/反射、カラー/モノクロ、連続調/線画、ポジ/ネガ

光学解像度 : 11,000dpi

最大濃度 : 4.2D

拡大率 : 20~3,000% 原稿フォーマット : 64.5cm×50.0cm

最大ドラムスピード:1,800rpm

ファイル形式 : TIFF、DCS、ICS、ScitexCT、EPS、PS、PICT、PhotoCD、JPEG

電源 : 単相100V / 三相200V

消費電力 : 約500W

本体寸法 : 幅約620mm×高さ1,507mm×奥行660mm

(ドラム交換時高さ最大2,160mm)

質量 : 約250Kg

使用環境 : 温度18~28 、湿度30~80%

《紙面掲載の場合の読者からのお問い合わせ先》

大日本スクリーン製造株式会社

グラフィックアーツ事業本部

マーケティング部宣伝課

TEL:075-414-7613